

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。
平成27年度の活動

①エイズに関する出張講座

i) 実施日

実施日	訪問校	対象児童・生徒
平成27年7月14日	島根大学教育学部附属中学校	中学3年生
平成27年10月1日	松江市立持田小学校	小学6年生
平成27年11月17日	島根県立松江南高校	高校2年生
平成27年12月1日	松江市立八束学園	中学3年生
平成27年12月15日	松江市立本庄中学校	中学3年生
平成28年1月21日	松江市立朝酌小学校	小学6年生
平成28年2月7日	松江市立鹿島中学校	中学3年生

ii) ねらい

長年、エイズに関する啓発活動に取り組み、国内外のさまざまな場で評価を得ている生徒会執行部との交流学习により、エイズに関する正しい知識と偏見や差別の払拭について学び、これからの生き方を考える機会とする。

iii) 学習活動の内容

- ・本校の取り組み
- ・エイズ、HIVとは
- ・感染経路（性感染、血液感染、母子感染）について
- ・検査について
- ・世界と日本のエイズの現状について
- ・偏見と差別について
- ・児童労働とフェアトレードについて
- ・まとめ（クイズなど）
- ・アンケート

②エイズに関する出張講座研修会

i) 実施日 12月10日

ii) 内容

全校生徒対象の性教育講演会后、講師の先生にエイズに関する出張講座を見てもらい意見・助言をいただく。

iii) 講師 河野産婦人科クリニック 河野美代子

iv) 意見や助言内容

- 人が見える発表をして欲しい。
- できるだけ、新しいデータを使用する。
- エイズは恐ろしい病気であるが、治療することができる。現在は治る病気である。
- 血友病患者についての内容を入れる（血液製剤によるエイズの感染について）。

○未成年者はリスクを負う行動（性交渉）をやめましようと言っているが、大人になればリスクはないのか。混同している。十代の望まない妊娠（性感染）の相手は大人である。この事実をどのように考えるのか。

○H I V検査を受ける人を増やすことが重要。検査を受けることをすすめる。

○アフリカでエイズ患者が多い理由を具体的に示す。また、貧困が背景というだけでは、聞いているものはわからない。貧困だからどうなのか。この部分を説明に入れる。

○アフリカでは、エイズ患者の数がかなり減っているが、その活動について紹介する。

○日本では、エイズ患者の数が増加している。その原因はなぜか。

○フェアトレード商品を買えば、アフリカのエイズは減るのか。

以上のような指摘を受けた。これをもとに、内容の改定を行う予定である。講座では何を伝えるのか。何を知ってほしいのか。何を考えてほしいのか。明確化することが大切である。

③世界エイズデー街頭キャンペーン

i) 実施日 12月1日

ii) 目的

世界エイズデーに合わせたエイズ撲滅のための啓発活動

iii) 内容

JR 松江駅でソロプチミストの方々と共にエイズ予防の啓発カード等を配布する。市民の方へエイズについて知ってもらい、予防の基礎知識を広める機会とする。

④生徒会リーダー研修会

i) 実施日 2月6・7日

ii) 目的

○エイズを始めとする難病や貧困に苦しむ世界各地の人々についての講義を聞く。そして、ワークショップを通じて、エイズの現状を知り、生徒会活動の大きな柱である「エイズ啓発出張講座」をより充実したものにする。

○実際のエイズ出張講座の振り返りを行い、さらに分かりやすく見やすい内容を話し合い、必要な発信力や課題対処法を学び、人前で話をするときに必要となるコミュニケーションスキルを身に付ける。

○生徒会執行部役員、相互の親睦を図り、今後の生徒会活動が全員の協力のもとでスムーズに行えるようにする。

iii) 内容

○エイズや世界の貧困についての講義を聞き、ワークショップを行なう。

○女子高をとりまく様々な問題について、K J法などの研修を行ない、問題解決方法を模索する。

○メンバー同士の親睦になるワークショップやレクレーションを行なう。

⑤国際協力体験プログラム

i) 実施日 8月1・2日

ii) 目的

○体験を通して国際協力の大切さや世界の現状を学び、「知る」「理解する」「行動する」という3つの学習ステージを通し、積極的に自ら学ぶ力を養う。

○開発途上国の現状を知り、その原因・背景について理解する。

学びの意義を考え、知ると共に、学ぶ場がない人に対してどのような関わりができるか、考え、行動する。

○開発途上国への関わり方を積極的に考え、日常生活の中でどう行動につなげるか考え、立場の異なる人と協力して問題解決に挑む態度を持つ。

iii) 内容

○【講義】JICA 事業紹介

○【講義】国際協力の体験談を聞こう①

○【ワークショップ】国際協力の体験談を聞こう②～青年海外協力隊員にインタビューするとしたら

○【テレビ会議】～現役隊員にインタビュー～

○JICA 研修員との交流

○なりきり青年海外協力隊～国や活動先の概要を知る、アイデア出し、活動計画を作成 ⇒ 発表

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）

時間外活動の時間を使用

ユネスコクラブの活動として実施

その他（）